

# SNS講習テキスト (Facebook編)

---

Ver 201610

岡山市電子町内会

履歴

作成日	バージョン番号	変更点
2016年10月11日	201610	テキスト (初版)

## 目次

Facebook で出来ること	2
Facebook のアカウントの登録	3
アカウント登録補足資料	6
〔携帯電話番号を入力（SMS受信による認証）〕	7
〔携帯電話番号を入力（電話による音声着信認証）〕	9
Facebook グループとは...?	11
Facebookグループ の作り方	12
〔Facebook Group からの招待の承認〕	15
Facebook グループ を使った投稿	16
Facebook グループ を作ってみる(演習 1)	17
Facebook グループ を使った投稿	18
Facebook グループ イベントの登録	20
Facebook グループ を活用する(演習 2)	23
Facebookグループ活用法	
〔Facebookグループ：“投稿”を活用する際のポイント〕	
◆ 既読チェック	24
◆ メンバーへのアンケート(質問)	25
◆ ドキュメントを作成	26
◆ グループチャット	28
◆ ファイルのアップロード/共有、アルバムなど	30
Facebook グループ を活用と応用(演習 3)	33

## Facebook で出来ること

Facebookは、世界最大のソーシャルネットワーキングサービス\*

Facebook内にアカウントを取得(実名)し、  
無料で、Webログ サービスや、個人のHPを投稿・掲載していくようなサービス

\*人と人とのつながりを促進・サポートする、  
コミュニティ型のWebサイト

### 〈出来る事〉



JAPAN AIRLINES (JAL)さんが写真5件を追加しました。

21時間前

こんにちは。機内食の企画を担当している池田です。  
今回は私が企画している、9月1日より成田、中部、関西発ホノルル線に登場する資生堂パーラーとのコラボレーションメニュー、「資生堂パーラー for Resort」をご紹介します。このコラボレーション企画は、ハワイ線をご利用になる幅広い年代のお客さまに、「わくわく感」や「リッチな気分」を味わっていただきたいとの想いから動き出しました。多くのお客さまに愛され続けている歴史ある洋食レストラン「資生堂パーラー」の本格洋食メニューなら、どの世代のお客さまにも喜んでいただけるのではと想いをこめてご用意いたしました。

メニュー第1弾は、資生堂パーラーらしい「ごはんに合う洋食」の代表メニュー「ビーフシチュー」です。資生堂パーラーのレストランで提供されるビーフシチューは、野菜と肉の旨味をぎゅっと凝縮させて、手間ひまかけて作られたドミグラスソースがポイントです。お店と同じドミグラスソースのクオリティを機内食で再現するため、資生堂パーラーのシェフに作り方を伝授していただき、試作品の試食確認を何度も重ねて仕上げました。「... もっと見る」



いいね!

コメントする

シェアする

いいね!

#### • いいね! (フォロー)

個人や企業が投稿しているものにユーザーがいいね! とすることで、「あなたの投稿を見ました」という表現ができます

コメントする

#### • コメント

他の人の投稿に対してコメントを残すことができます。

シェアする

#### • シェアする

投稿そのものを自分のページに“シェア”(共有)出来る。

## Facebook のアカウントの登録

①

<https://www.facebook.com/>

もしくは、検索エンジンで

Facebook を検索

実名登録で  
アカウント取得する点で、  
他のSNSと異なる。

無料でアカウント取得が  
出来、Twitterなどよりも  
実名登録による投稿で、  
前向きな投稿や  
コメントが多く  
投稿者同士のつながりに  
よって、より幅広い  
活用が期待できる。



facebook

メールアドレスまたは携帯番号 パスワード ログイン  
アカウントを忘れた場合

Facebookを使うと、友達や同僚、同級生、仲間  
たちとつながりを深められます。ケータイ、スマ  
フォンからもアクセスできます。

**アカウント登録**  
情報の共有範囲は設定で管理できて安心です。

姓 名

携帯電話番号またはメールアドレス

携帯電話番号またはメールアドレスを再度入力

パスワード

生年月日  
年 月 日 生年月日を入力してください  
理由

☐ 女性 ☐ 男性

アカウント登録をクリックすることで、当サイト利用規約及び  
Cookieの使用を含むデータに関するポリシーに同意するものと  
します。

**アカウント登録**

有名人、バンド、ビジネスのためにFacebookページを作成

### 情報の入力

必須情報): 氏 名  
携帯電話番号 または メールアドレス  
パスワード  
生年月日  
性 別

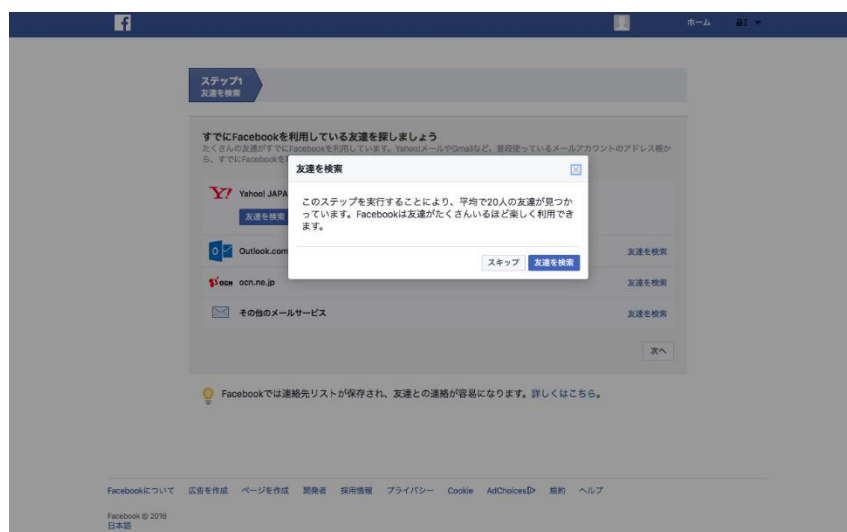


②

①の全てが入力を終わったら、

左の画像のように、画面が移り変わります。

ここでは、とりあえず何もせずに“次へ”を押します。



③

左の画像のような画面が表示されたら、

“スキップ”を押します。



④

登録完了まで、もうすぐです。

画面上部の

“コードを入力”

を押します。

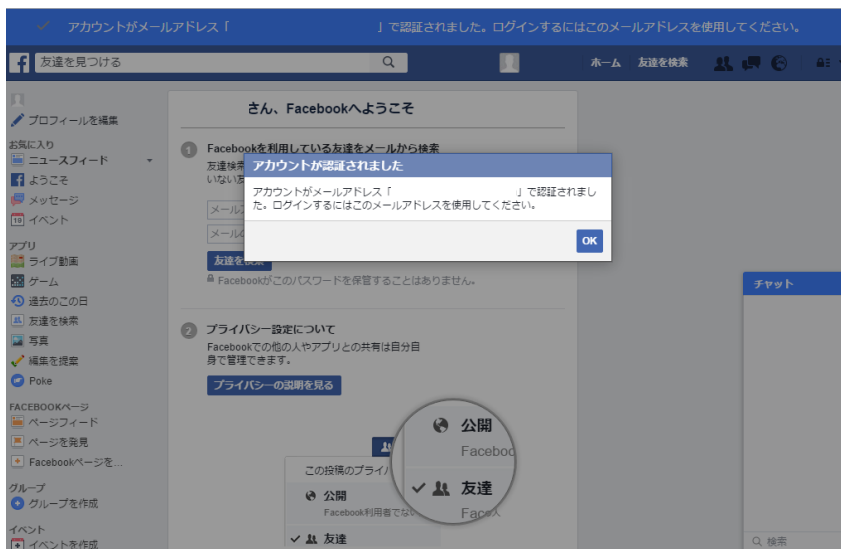
この時点で、最初指定したメールアドレス宛に認証コードを記載したメールが届いています



⑤

“コード”を入力する画面で

最初指定したメールアドレス宛に届いている“コード”を入力して“OK”を押してください。



⑥

⑤で入力した“コード”が正しければ、左のような画面が表示されアカウントの登録が完了します

## ..... アカウント登録補足資料 .....

アカウントの登録時に、以下のような個別認証が必要になる場合があります。  
こちらの補足資料では、個別認証のそれぞれのやり方についてご案内します。



個別認証の方法は、全部で3つになります。

### 【携帯電話番号を入力】

- 1、SMS(携帯電話のショートメッセージ受信)による認証コードを取得する

### 【携帯メールを入力】

- 2、電話番号の登録によって、電話による音声案内着信で認証コードを取得する
- 3、携帯電話のメールアドレス宛に直接、認証コードをメールで送付させ、取得する

それぞれの個別認証について、次ページより解説いたします。



## 【携帯電話番号を入力（SMS受信による認証）】

①

携帯電話番号を入力 をクリックします。

②

携帯連絡先情報 の欄をクリックし必要情報の入力をします。

ここでは、携帯電話の電話番号を入力します。

③

入力が終わったら、  
次へをクリックします。

④

左の画像のように、  
“正しい携帯メールアドレスを入力してください” と表示されますが

入力した携帯電話番号の情報の下の  
“認証方法”の部分が、SMSになっていることを確認し、次へをクリックします。



⑤

携帯電話に、SMS(ショートメッセージ)で

認証コードが届いていることを確認します。届いていたら、認証コード欄をクリックで選択して認証コードを入力し確認をクリックします。

届いていない場合は、コードの再送信で認証コードの再送付の依頼も可能です。



⑥

電話番号の公開を自分のみ(非公開)にするかしないかの設定行うことで、Facebook上の友達が既にいるか、いないかを設定する画面です。

“電話番号をシェア”の下のリスト選択を非公開にすることもできますし、後から設定を変えることも可能です。



⑦

入力した自分の電話番号情報がFacebook上で他の人のアドレス登録がなされている場合には、友達かもしれないということで、友達登録を促す画面が左の図のようにです。



⑧

左の画像のような画面に移動したらFacebookの登録は完了です。

## 〔携帯電話番号を入力（電話による音声着信認証）〕

①

携帯メールを入力      をクリック  
します。

②

携帯連絡先情報   の欄をクリックし  
必要情報の入力をします。

ここでは、携帯電話の電話番号を  
入力します。

③

入力が終わったら、  
“確認方法”の選択箇所、  
“電話”に ✓ を入れて、日本語を選択して

次へをクリックします。



⑤

指定した電話番号に着信があります。

認証コードが音声で流れますので確認します。音声による認証コードをメモし認証コード欄クリックで選択してコードを入力し確認をクリックします。

届いていない場合は、コードの再送信で認証コードの再送付の依頼も可能です。



⑥

電話番号の公開・非公開の設定を行うことで、Facebook上の友達が既にいるか、いないかを設定する画面です。

“電話番号をシェア”の下のリスト選択を非公開にすることもできますし、後から設定を変えることも可能です。



⑦

入力した自分の電話番号情報がFacebook上で他の人のアドレス登録がなされている場合には、友達かもしれないということで、友達登録を促す画面が左の図のようにです。



⑧

左の画像のような画面に移動したらFacebookの登録は完了です。

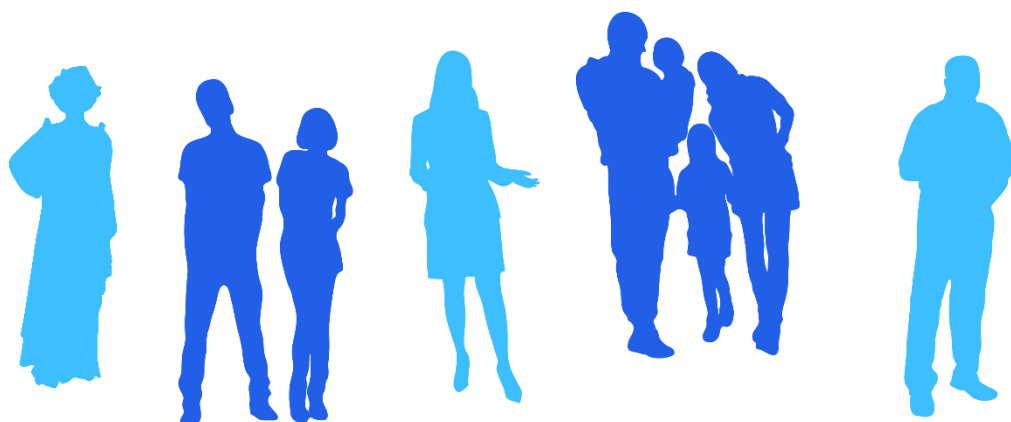
## Facebook グループの作成

### ◇ Facebookグループとは...?

仲間同士のコミュニケーションや、ビジネス上での企画やプロジェクトなど、メンバー同士のやりとりで便利に活用することができます。

例えば、仲のよい友達でグループを作って、旅行のイベントを立て、行きたい場所やアイデアなどをドキュメントで書き込み合う、スケジュール表を共有するといった使い方が可能です。

今まで、町内会において、e交流によるメッセージのやりとりや投稿をしコミュニケーションの手段として活用されていたと思いますが、管理者の方を中心にFacebookグループを登録して、グループのメンバーに見える形でのメッセージの送付やお知らせ、投稿をしていただくことで従来のe交流と同じようにコミュニティの運営が出来、Facebookにログインが出来る携帯電話などからログインが出来るようになるため、従来のe交流に比べ、手軽にそして簡単にメッセージの投稿ややりとりが可能になります。



## Facebook Group



## ◇ Facebookグループ の作り方



- ①  
最上部の“ホーム”ボタンを押すと  
左の画像のように画面が移行します。  
左側に縦に並ぶメニューの中から  
“グループを作成”をクリックします。



- ②  
グループ名を左画像イメージのように  
“グループの名前を入力”の欄に任意の  
名前を入力し、次に  
“メンバーを追加”の欄をクリックして  
追加したいメンバー(Facebookのアカウント登録済)の  
メールアドレスを直接入力します。  
※最低でも、1人は追加しないとグループの  
作成が出来ません



- ③  
追加したいメンバーのメールアドレスの  
入力が終わると、  
Facebookのシステムが、Facebookの  
アカウント情報内を検索して、  
該当するアカウント所持者を表示する  
ようになっています。  
また、左の図のように表示されない場合は  
追加対象のアカウントを所持している方が  
情報を“非公開設定”にしている可能性が  
考えられます。



④

メンバーの追加まで完了したら

“プライバシー設定を選択”します。

初期状態は左の図のように  
“非公開グループ”に設定されています。  
設定を変更する場合は、左の図の  
“非公開グループ”のエリアをクリック  
します。  
設定の種別に関しては、次の項目で解説  
します。



⑤

グループのプライバシー設定種別には

“公開グループ”、“非公開グループ”、  
“秘密のグループ”の3種類に分類されて  
います。

町内会トップページ等にウィジェットを  
配置するならば、“公開グループ”を、

完全にメンバー間のみでのやりとりに  
するならば、“秘密のグループ”に設定  
することをお勧めします。

### “公開グループ”

グループ内でやりとりするメッセージ  
等が友達登録済の方のタイムラインにも  
反映されます。運営がオープンに  
なります。また、町内会ページの  
ウィジェットに配置が可能になります。

### “非公開グループ”

グループ内でやりとりする内容は、グループ  
メンバーでなければ閲覧できません。しかし、  
Facebookでアカウント所持している人が、  
Facebook上でグループを検索した場合、  
検索結果に表示されます。(メンバー含む)

### “秘密のグループ”

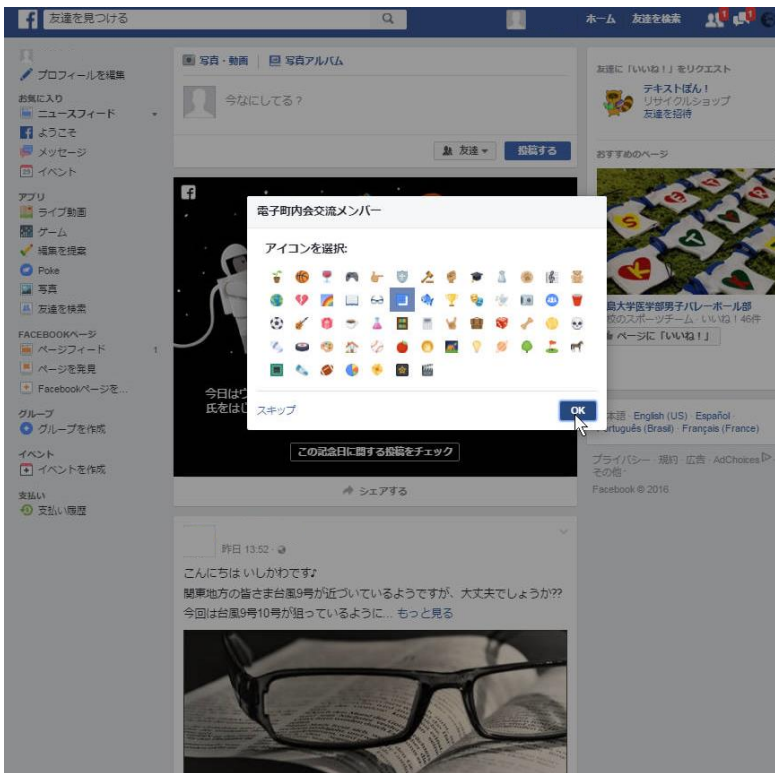
グループ内でやりとりする内容は、  
メンバー以外閲覧出来ず、  
“非公開グループ”と違って、Facebook内  
検索にも表示されないよう、プライバシー  
設定がされます。



⑥

グループのプライバシー設定が  
終わりましたら、

“作成”をクリックします。



⑦

個人のアカウントの“ホーム”画面で

グループ名の左側に表示される  
アイコンを一覧の中から選択して  
クリックし、

“OK”を押します。



⑧

グループの作成が完了したことが

左の画像イメージで確認できます。

作成したグループ名も  
左側の“グループ”メニューに表示されて  
いることが確認できますでしょうか？

あとは、この“作成”したグループを  
使って、メッセージのやりとりや投稿  
イベントの管理を行うことができます。



## 【Facebook Group からの招待の承認】



has invited you to the group 電子町内会交流メンバー.

- 写真や動画をシェア
- プロジェクトの共同作業
- イベントとアンケートを作成

Groups are separate spaces where you can:

グループに参加

このメッセージは 送信されたものです。このグループからの招待メールを受け取りたくない場合は、配信を停止  
Facebook, Inc., Attention: Community Support, Menlo Park, CA 94025

①

グループの作成時に、参加招待を受けた方は、Facebook にログインしてグループ参加の承認が必要になります。

参加招待のメールが、アカウント登録時に指定したメールに届いています。

メールの内容を確認して、“グループに参加”をクリックします。

②

Facebook にログインする画面が表示されますので、

登録のアドレス等 アカウント情報とパスワードを入力して、

“ログイン”をクリックします。

The image shows the Facebook login interface. At the top, there is a blue bar with a white 'i' icon and the text '続行するにはログインしてください。' (Log in to continue). Below this, the text 'Facebookにログイン' (Log in to Facebook) is centered. There are two input fields: 'メールアドレスまたは電話番号:' (Email address or phone number) and 'パスワード' (Password). A blue 'ログイン' (Log in) button is below the fields. At the bottom, there is a link: 'アカウントを忘れた場合 Facebookに登録' (Forgot your account? Sign up on Facebook).

③

ログインすると、

自分の“ホーム”メニュー画面に移動します。

最上部に、

グループ招待の項目がありますので、“グループに参加”をクリックすると

グループメンバー登録が完了します。



## Facebook グループ を作ってみる(演習1)

### アカウント登録が完了している人同士でグループを作る

- ・3人ないしは、4 人一組でFacebookグループを作っていただきます。
- ・メンバーの内、どなたか一人が“管理者”として、Facebookグループを作成します。  
管理者の方が、メンバー登録予定の方 2 人ないしは 1 人に、グループへの招待をしてください。  
さらに、1人の方には、Facebook上でグループを検索していただき、グループへの参加申請  
(管理者の方に、参加申請)してください。
- ・管理者の方は、申請をしていただいたメンバーの“承認”をしてください。  
管理者の方から招待を受けた、グループ参加予定者の方は“参加承認”をしてください。
- ・グループの公開/非公開については、演習では“公開”に設定してください。

## Facebook グループ を使った投稿

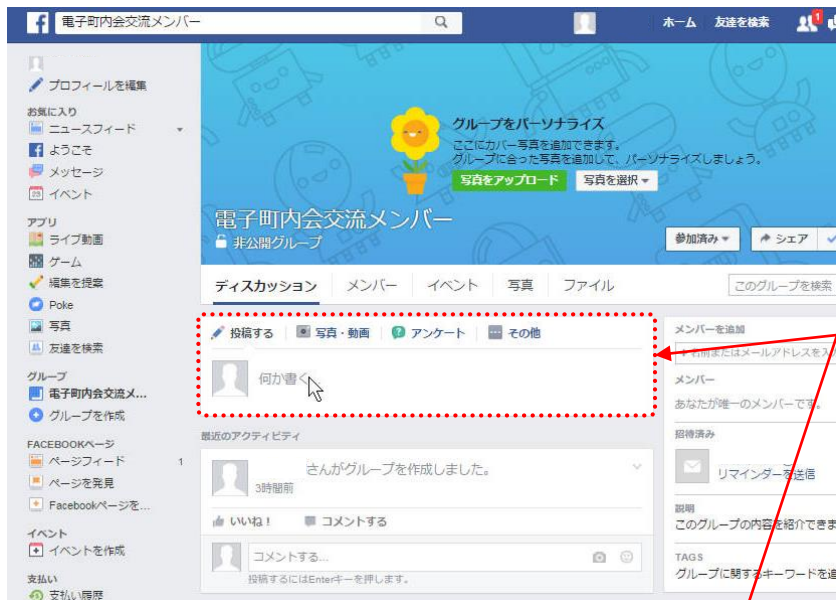


①

個人のアカウントで、  
Facebook にログインします。

“ホーム”から、所属のグループ名を  
クリックします。

すると、グループの  
タイムラインが表示されます。



②

画面中央に、投稿の記入欄が  
表示されています。

グループ内で共有、もしくは  
お知らせしたいメッセージを

左の画像のイメージのように  
書き込んでいきます。



③

書き込みが完了したら、  
“投稿する”をクリックします。



④

町内会のどなたかが投稿した  
内容に対して、“コメント”をする場合

こちらをクリックします。

すると、一つの話題に対する  
コメントを“返信”という形で  
返すことができます。

また、“メッセージ投稿”もしくは  
“コメントする”際、動画や写真等を  
添付として送信することが可能です。



招待を受けたメンバーの画面でも

同様のコメントがあることが  
確認できます。



## Facebook グループ イベントの登録



①

個人のアカウントにログインをし、

“ホーム”から、左メニューの作成及び参加している“グループ名”をクリックします。



②

画面中ほどにある“イベント”をクリックします。



③

“イベント”メニューが開いた状態が、左の画像イメージです。

イベントを新しく登録しますので

“イベントを作成”をクリック



④

“イベント”の内容登録の  
画像イメージが左の図です。

下の詳細部分で  
設定しなければならない  
情報を解説します。

下記で解説している内容を  
全て入力等終わったら、

“作成”をクリックします。

イベントの写真

..... **A**

イベントに関するイメージ画像を  
タイムラインに表示する場合に必要です。

推奨画像サイズ:1920 X 1080ピクセル(アスペクト比:16:9)

イベント名 簡単な名前を追加してください

..... **B** イベントの名称を入力します。

場所 スポットまたは住所を追加

..... **C** 実施場所の名称もしくは、住所を  
入力します。

**D** 日時 2016/8/24 17:00 UTC+09 + 終了時間

..... **E** イベントに関しての  
簡単な内容説明を記入する場所です。

詳細 イベントの簡単な説明を記入します

..... **F**

イベントを登録する方が、グループ  
管理者のみで管理する場合は  
必要ない機能です。

..... **G**

☒ 電子町内会交流メンバーのメンバー全員を招待

イベント登録画面では、初期段階で  
☒が入っています。  
メンバー個別にお知らせしたい場合は  
☐を外します。

**D** 日時・開始時刻(終了時刻〔必要に応じ〕)  
を入力します。日付の横のアイコンを押すと  
こちらにあるような“カレンダー”から日付を  
選択することも出来るようになります。

2016年8月						
日	月	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



⑤

左の画像イメージのように  
イベントが登録された事が  
確認できますでしょうか？

## 【電子町内会 Facebookグループ の管理者からイベントの招待を受けたイメージ】



a 招待されたメンバーは、

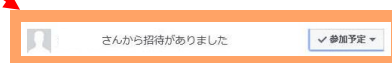
自分のアカウントで  
Facebookにログインして

上部の“ホーム”ボタンから  
左側に出てくるグループ、  
もしくは、イベントを  
選択します。



b の部分に、  
Facebookグループのイベント  
作成者から“イベント招待”が  
届いていることが確認できます。

“参加予定”をクリックすると



このように内容が切り替わり  
ます。

## Facebook グループ を活用する(演習2)

### 作成したグループ内で、投稿する/イベントを活用する

- ・管理者の方は、グループ内でイベントを一つ作成してください。  
またグループメンバーにイベントに対する招待を出してみましょう！
- ・メンバーの方は作成されたイベントに対してコメントを投稿してください。  
またグループのメンバーはイベントに対する招待の“承認”をしましょう。
- ・将来的に他の管理者の方も、グループの管理者として運営に携わるようでしたら  
上記と同じ手順でイベントを作成して、他のメンバーを招待してみましょう。
- ・上記内容と同様に、メンバーはイベント招待に対して“承認”してみましょう。



## Facebook グループ 活用法

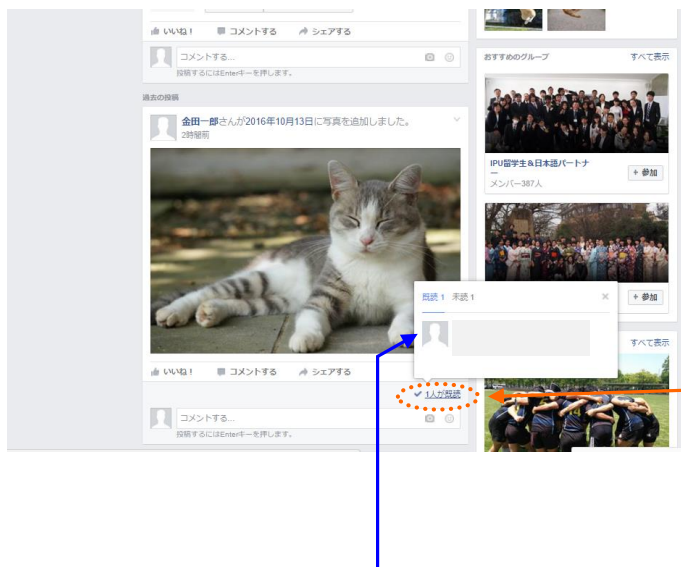
### ◇ Facebookグループ： “投稿”を活用する際のポイント



#### ◆ 既読チェック

- ① 投稿した内容は、“誰が既読したか”確認ができます。

投稿したい内容を全て入力の上、“投稿する”を押します。



- ② 誰が既読したかについては、

自分の“投稿欄”と、“投稿”に対する“コメント”を打ち込む欄の間に

“〇人が既読”という文字が、ブラウザの更新をしていくと表示されるようになります。

また、“〇人が既読”の項目は、クリック出来ます。  
(もしくは、マウスカーソルを重ねる)

すると、グループの誰が閲覧・既読かを  
確認出来ますので、重要なお知らせなどの  
場合には、メンバーに内容を閲覧して  
ほしいと後追いも可能です。

## Facebookグループ： “投稿”を活用する際のポイント



### ◆ メンバーへのアンケート(質問)

メンバーへアンケートを投げかける投稿が可能です。

具体的な活用法としては、例えば、“お花見”をグループでしましょう！というお題で、“どこで”やりたいかメンバーの決 を取りたいとします。

その際には、“アンケート機能”が便利です。



左の図(画像)では、

- ① アンケート機能で必要な文章を入力を終えて、

アンケートの“選択肢”を追加する図です。

アンケートを取る上での必要文章を入力の上で、“投稿オプションを追加”をクリックします。



- ② 左の図(画像)では、

選択肢が作成されて、他のメンバーは選択できるようになった図(画面イメージ)です。

メンバーの方は、アンケートにチェックをした上で、その投稿(アンケート)に対して、コメントもうつことも可能です。

アンケートは、他のメンバーがさらに選択肢を増やすことができるかなどの追加対応も可能です。

アンケートの選択肢をチェック☑が行われたら、その選択肢の末尾に

誰がその選択肢を選択しているのかも確認ができるようになります。



## Facebookグループ： “投稿”を活用する際のポイント

### ◆ ドキュメントを作成

“ドキュメント”の機能は、  
例えば、町内会の会合の際に、会合の  
議事録などを複数の方で作ったりする時に  
活用ができます。

文章は複数のメンバーで共有が出来、  
また、メンバーの誰が編集したかの履歴を  
追うこともできます。  
出来上がったドキュメントは、  
全文をコピーして、Wordなどに貼り付けて  
使うことも出来ますから、  
議事録だけでなく、他の様々な用途にも  
活用できるのではないのでしょうか？



① “ドキュメント”の“タイトル”と  
“本文”の欄にそれぞれ必要な項目を入力  
します。

なお、いつでも、“編集”できますから、  
時間があまり無い時などは、できるところ  
まで入力して“投稿”すると、その時点までの  
ものがFacebook上に“保存”されたり、

他の方へ続きを編集いただくようお願いい  
出来たりもします。

② “ドキュメント”が投稿されている  
タイムライン状態が左の図です。

追加編集をする場合には、  
メンバーの方がドキュメント部分を  
クリックすると・・・

下の図のように、拡大表示されて  
“ドキュメントを編集”を  
クリックして、編集を継続  
できます。



## ◆ Facebookグループ： “投稿”を活用する際のポイント



- ③ 左の図は、実際の別のメンバーが編集を引き継いで、入力した様子です。

編集したメンバーは、“保存”をクリックします。

すると、グループのタイムラインでは...



このように、〇〇さんがドキュメントを編集しました とタイムライン上の表示が

〇〇さんが“ ”を作成しました という表示から、内容が更新されている事がわかります。

## Facebookグループ： “投稿”を活用する際のポイント



### ◆ グループチャット

メンバーが投稿した内容について、

グループ内で“オンライン”で、チャット機能を使った意見を求めたり、意見交換したりなどの機能もあります。

Facebookの場合、タイムライン上に投稿した時間なども表示されますが、

リアルタイムではないので、直接その場で、議論を交わしたい場合もあると思われます。

グループチャットをする場合には、何かタイムライン上で投稿をした上でそのテーマについて、グループチャットを始めるやり方がシンプルです。

但し、グループチャットを始める上で、投稿をせずに直接グループチャットを始める方法もあります。（当ページ下部参照。）



① グループチャットを始める には、

グループの“タイムライン”上で、“投稿”のウィンドウの中の右上に

“**✓**”があります。

クリックすると、左のように吹き出しが出て、“グループチャットを開始”の選択が出来ます。

もしくは、上記チャット概略文中にもある通り、タイムライン右側にある(下の図参照) “+新しいチャットを開始”するを選択してチャットを始めることができます。

#### グループチャット

グループチャットはありません。新しいチャットを開始しよう。

+ 新しいチャットを開始





② グループチャットを選択すると、

グループチャットに参加してもらいたい相手を選択する画面が表示されます。

相手を選択後に、“チャットを開始”をクリックして始めます。

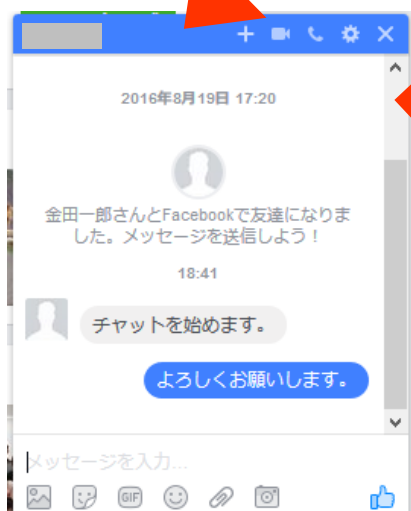
③ チャットを始めたら、左の図のようにチャットウィンドウの一番下部に文字を入力する欄が表示されて、最初の言葉を入力できます。

他SNSサービスでいうと、“LINE”のトーク機能にも似ている感じです。

入力してエンター(決定)すると、

メッセージのやりとりが続いていることがわかんと思います。

写真なども、チャット文中にアップできます。また、写真のサイズは自動的に小さくなってアップロードされます。



注意)

チャットの相手が、PC上でFacebookにログインしていない、もしくは、スマートフォンでFacebookアプリを入れていない場合は“オフライン”なのでチャットはできません。

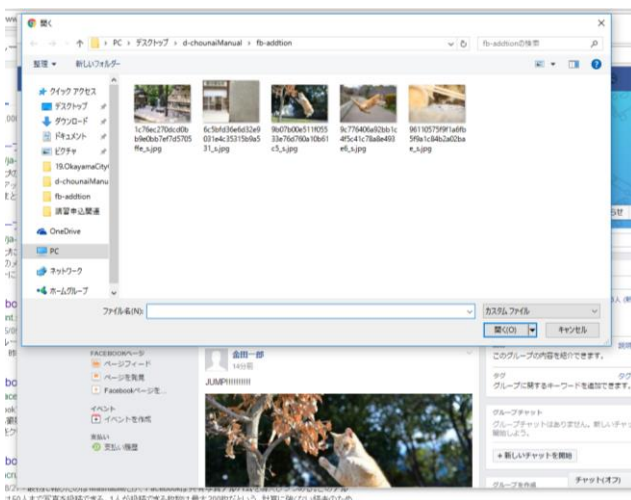
## ◇ Facebookグループ： ファイルのアップロードと共有、アルバムなど



### ① アルバムを作ってみましょう!!

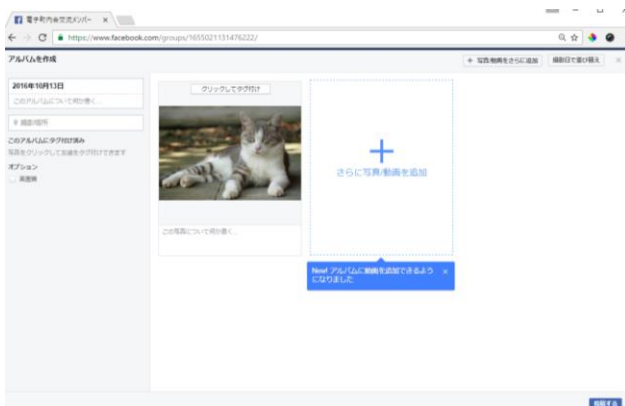
グループの“タイムライン”上で、“投稿”のウィンドウの中のメニューに

“その他”があります。  
“その他”の中から、“写真アルバムを作成”をクリックします。



### ② 写真をアップロードします

端末の中に収録されているものを任意の場所から、選択してアップロードできます。



### ③ 任意のものを選択すると...

左画面のように、さらに追加するかどうかを選択できます。

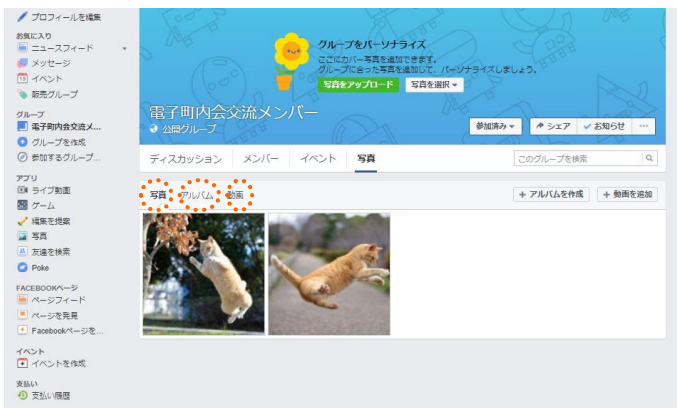
写真は200枚/アルバム投稿でき、  
25MB/1ファイル という制限です。  
必要枚数追加したら、右下の“投稿”をクリックします。



- ④ グループのアルバムや写真を  
実際に見てみよう!!

“グループのメニュー”に写真が  
追加されていることが確認できます。

写真やアルバムの中身を確認したい場合  
“写真”をクリックします。



- ⑤ グループのタイムライン上に  
メンバーがそれぞれにアップロード  
している“写真”が、グループの写真と  
して閲覧できます。

投稿したメンバーそれぞれ別々の  
メンバーであっても、グループの写真と  
して掲載されます。

作成したアルバムを閲覧するのであれば  
“アルバム”を、“動画”を見たいのであれ  
ば、“動画”をクリックすると、グループ  
内で、アルバムや動画ファイルが閲覧、  
また、ダウンロードなども出来るよう  
になっています。

**ファイルを共有する場としても、活用  
出来ますので、ぜひこの機会に  
お試しください。**





- ⑥ グループメンバー同士で、ファイルの共有も可能です。

“投稿”のメニューの中から、  
“その他”を選択(クリック)します。

“ファイルを追加”をクリックすると、



- ⑦ 投稿する予定のファイルを、

“コンピュータ”もしくは、  
“Dropbox”から、選択する画面が  
表示されます。

※Dropboxとは、ファイルを  
クラウド上に保存するサービスです。



- ⑧ 左の図は、pdfファイルやWordファイルを  
アップロードしている状態のものです。

写真などと同じく、ファイルを  
ダウンロードできます。

共有できるファイルの形式も様々で  
exeファイルなどプログラム実行  
ファイルを除き、様々な形式の  
ファイルを投稿共有ができます。

活用例として、年賀状などを画像化  
したり、Wordで作ってみたいりして、  
投稿・共有したり、グループメンバー  
専用の回覧を回したりなどの活用法が  
あります。

## Facebook グループ を活用と応用(演習3)

### 投稿/イベント 以外の機能を活用する

・管理者の方は、次の項目の全て順に実践してみましょう。

└メンバーへのアンケート機能 / 既読のチェック

└ドキュメントの作成 / メンバー側は編集

└グループチャット

└ファイルの共有 … アルバム – 写真の投稿

… その他ファイルの共有 Wordファイル / PDFファイル

… メンバーも写真の投稿やアルバム作成、また、写真や  
その他ファイルのダウンロード、閲覧の実践